




ポイント
1

地政学リスクの回避から オーストラリアの資源に注目！

従来型資源の観点

- オーストラリアは先進国でありながら鉄鉱石だけでなく、石炭、天然ガスなどの豊富なエネルギー資源を抱えています。
- 欧米諸国による資源の脱ロシア化が進む中、代替調達先としてエネルギー供給を支える重要な役割を担うと考えられます。

【生産・輸出量ランキング】

	鉄鉱石 (生産) 	石炭 (輸出量) 	LNG* (輸出量) 
No.1	オーストラリア	インドネシア	カタール
No.2	ブラジル	オーストラリア	オーストラリア
No.3	中国	ロシア	米国
⋮	ロシア (第5位)		ロシア (第4位)

(出所) 世界国勢図会2023/24 ※鉄鉱石、石炭は2020年、LNGは2022年

ポイント
2

世界のEV普及で存在感高まる オーストラリアのレアメタルに注目！

次世代型資源の観点

- 電気自動車（EV）の製造には銅やリチウム、ニッケル、コバルトなどの大量の資源が必要とされ、特にレアメタルの確保がEV普及の重要なカギを握るとみられています。
- オーストラリアにとっては、新たな資源需要が高まる好機となる可能性があります。

【埋蔵量ランキング】

	銅鉱 	リチウム 	ニッケル 	コバルト 
No.1	チリ	チリ	オーストラリア	コンゴ民主共和国
No.2	オーストラリア	オーストラリア	インドネシア	オーストラリア
No.3	ペルー	アルゼンチン	ブラジル	キューバ

(出所) 世界国勢図会2023/24 ※すべて2022年

意外と知らない？ データで見るオーストラリア

日本を支える豊富な資源

資源を輸入に頼る日本にとってオーストラリアは、主要な貿易相手国の1つです。液化天然ガス（LNG）の約43%はオーストラリアから輸入するなど、貿易取引において強い結びつきがあります。

(出所) 財務省貿易統計、2022年時点

日本の
輸入相手国

3位

(中国、米国に次ぐ)

日本の
LNG輸入相手国

1位

